



平成 28 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 宇 部 興 産 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 山 本 謙
(コ ー ド : 4208 東 証 第 1 部 ・ 福 証)
問 合 せ 先 IR 広 報 部 長 徳 光 真 介
(TEL 03-5419-6110)

ABS 樹脂事業統合の交渉に関する基本合意のお知らせ

当社(以下、「UBE」)は、JSR 株式会社(以下、「JSR」)及び三菱レイヨン株式会社(以下、「MRC」)の2社(以下、UBE、JSR 及び MRC の3社を併せて「当事者」、当事者のそれぞれを「各当事者」と、JSR の完全子会社であるテクノポリマー株式会社(以下、「TPC」)と UBE、MRC がそれぞれ 50%ずつ出資する UMG ABS 株式会社(以下、「UMG」)との経営統合(以下、「本経営統合」)による ABS 樹脂事業統合の交渉に関し、この度、基本合意(以下、「本基本合意」)に至りましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本基本合意について

- (1) UBE、JSR 及び MRC は、今後もさらに厳しさを増す国内外の ABS 樹脂事業を取り巻く環境下において、国内への安定供給と海外での拡販のため、オペレーションを最適化し、製造効率とコスト競争力を確保することを主な目的として、UBE、JSR 及び MRC 間で TPC と UMG との合併契約及び株主間契約(以下、合併契約及び株主間契約を併せて「最終契約」という。)を平成 28 年 10 月 31 日を目処として締結するため、誠実に交渉することに合意いたしました。
- (2) 本基本合意は法的拘束力を有さない合意であります。本基本合意に基づき、合併比率、統合会社の商号等、本経営統合に関する具体的事項を今後当事者で協議したうえ、各当事者の取締役会決議その他必要な手続きを経て、法的拘束力のある最終契約を締結する予定です。

(3) 今後のスケジュール

- ①デューデリジェンスの実施及び統合効果の調査・検討: 平成 28 年 5 月～9 月
②最終契約締結日: 平成 28 年 10 月 31 日(予定)
③合併期日(効力発生日): 平成 29 年 10 月 1 日(予定)

なお、本経営統合の実施に向けた手続きは、公正取引委員会等の国内外の関係当局に必要な届出を行いながら進めてまいります。

2. 本経営統合の当事会社の概要(平成 27 年 3 月 31 日時点)

(1) 名 称	テクノポリマー株式会社	UMG ABS 株式会社				
(2) 所 在 地	東京都港区	東京都中央区				
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 佐島 康貴	取締役社長 井伊 康明				
(4) 事 業 内 容	スチレン系樹脂(ABS・AS・AES・ASA・その他ポリマーアロイ)の製造、加工、販売、研究開発	ABS 樹脂事業(ABS、ASA、SAN、AES の各ポリマーそれらを使用するコンパウンド品、並びに他の樹脂とのアロイ製品にかかる事業)				
(5) 資 本 金	3,000,000,000 円	3,000,000,000 円				
(6) 設 立 年 月 日	平成 8 年 7 月 1 日	平成 14 年 4 月 1 日				
(7) 発 行 済 株 式 数	60,000 株	2,000 株				
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日				
(9) 大株主及び持株比率	JSR 100%	UBE 50% MRC 50%				
(10) 直近事業年度の売上高(単体)						
決 算 期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期
売 上 高	42,497	44,556	42,662	36,834	41,168	42,349

(単位:百万円。特記しているものを除く。)

3. 今後の見通し

今後、本件に関して開示すべき事項が決定された場合には、速やかに開示してまいります。

以上